サイバー犯罪をめぐる情勢について

資料４
令和4年11月9日
秋田県警察本部

【 情勢 】

デジタル化の進展等に伴い、サイバー空間が社会経済活動の場として、実空間における公共施設と同様の機能と役割を担っている一方で、新しいサービスや技術を悪用した犯罪が発生し、その手口は悪質・巧妙化している。

【 統計 】

(1) 全国（令和3年中）
　サイバー犯罪検挙件数　**12,209件**（**過去最多**：前年比＋2,334件）
　ランサムウェア被害件数　**146件**（警察庁に報告された件数）
(2) 県内（令和4年8月末）
　サイバー犯罪検挙件数　**24件**（前年同期比－3件）

【 県内における事例 】

● 県内におけるランサムウェアの認知
　令和4年2月以降、**3件の感染**を認知。いずれも感染端末のデータが暗号化されたもの。

【 ランサムウェア 】

感染したパソコンをロックしたり、ファイルを暗号化することによって使用不能とし、復旧と引き替えに身代金を要求する不正プログラム。

● 県内におけるＥｍｏｔｅｔ（エモテット）の認知
　令和4年から、不正プログラムが添付されたメールが取引先に送信されるなど、Ｅｍｏｔｅｔによるものと思われる**被害が増加傾向**。

【Ｅｍｏｔｅｔ（エモテット）】

主にメールの添付ファイルを感染経路とした不正プログラムで、感染すると、連絡先窃取等のほか、過去にやりとりした相手に同様のメールが送信される。

【 考え方 】

● システム利用者のセキュリティ意識を高める
● セキュリティのために相応のコストを負担する

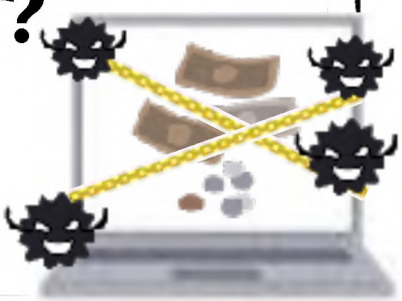
基本的対策

(1) OS（オペレーティングシステム）などのぜい弱性対策
　OSやソフトウェアのアップデートによりぜい弱性のないシステムにする。
(2) 認証情報の適切な管理
　適切なパスワードを設定・更新したり、多要素認証を導入。
(3) 不審メール対策
　メールの添付ファイルを不用意に開かない。URLを不用意にクリックしない。
(4) データのバックアップを作成・保管
　重要なデータについてはバックアップを作成し、バックアップデータは、ネットワークから切り離す。

大事なデータが使用不能に！
ランサムウェアの脅威

ランサムウェアとは？

パソコンなどをロックしたり、
データを勝手に暗号化し、身代
金を要求するウイルスのこと



感染ルートは？

◆偽装したメールをばらまき、ランサムウェアに感染させる

◆法人のネットワークに侵入し、情報を盗み取ったり、ランサムウェアに感染させる

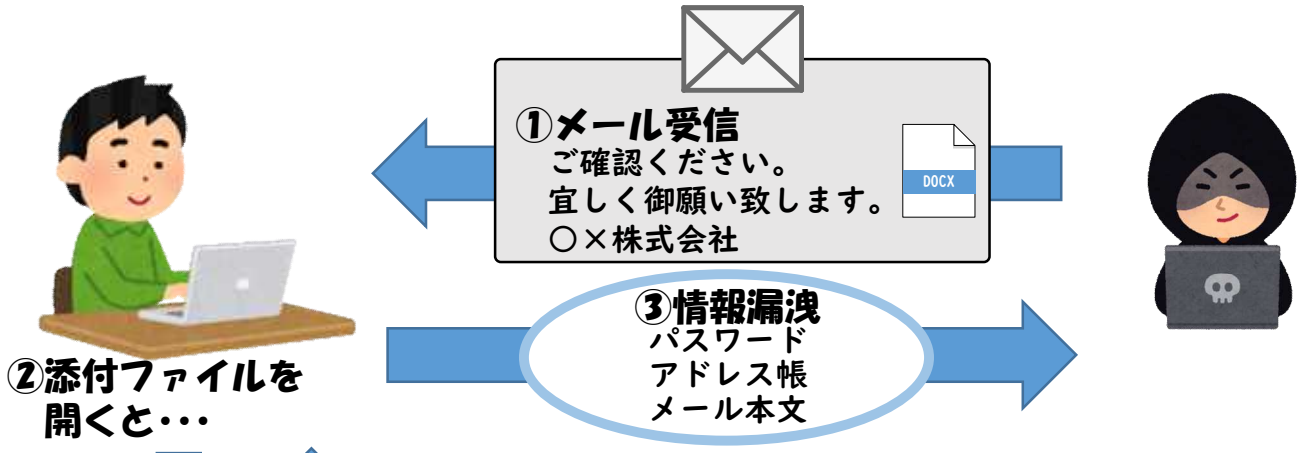
対　策

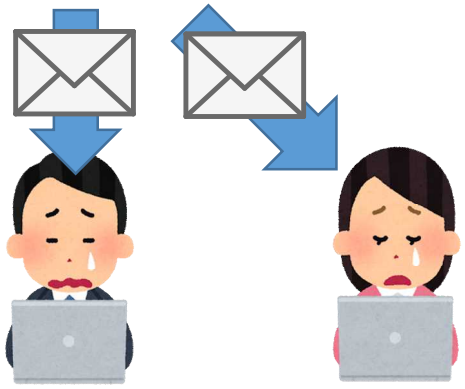
・セキュリティ対策ソフトの導入
・重要なデータはバックアップを取る
・バックアップは、ネットワークから切り離す
・VPNを使用する場合は、アップデートするなど最新の状態にする

秋田県警察サイバー犯罪対策課

Emotet 感染被害増加中!

Emotet(エモテット)の感染被害が再び増加しています。
Emotetとは、メールの添付ファイルを感染経路とする不正プログラムです。感染してしまうと、パスワードやアドレス帳、メール本文などの情報が流出してしまいます。
さらに、その情報が悪用され、感染拡大を目的とするメールが送信されてしまったり、他の不正プログラムに感染してしまう危険性があります。





④メール拡散
アドレス帳の情報が悪用され、メールでやりとりしている人に、Emotetに感染を誘導するメールを送ってしまいます。

被害に遭わないために

- メールに添付されたファイルを安易に開かない
- メールに記載されたURLを安易に開かない
- 文書ファイルのマクロを安易に有効にしない
  ※マクロとはソフトウェアの操作を自動化するための機能です。
- やりとりしている相手からのメールでも要注意

困ったときはサイバー犯罪相談電話
０１８－８６５－８１１０
に相談を！